

# 3月議会 定例会

## 補正予算 全員賛成で可決

3月議会提出補正予算については、年度末の補正予算であることから早期執行のため、3月10日の本会議で審議し、各会計補正予算を全員賛成で可決した。

### 議案と補正の内容

議案番号	会計名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
2号	一般会計補正予算(7号) 専決処分	畜産・酪農収益強化整備特別対策事業費補助金	4523	49億783
4号	一般会計補正予算(8号)	・各種事業完成による請差等の補正 ・ふるさと寄附の増額による積立 ・各特別会計への繰入金等の増額及び減額 ・総合行政情報システム/パソコン購入 ・中央公民館等改築基金への積立 など	▲ 4703	48億6080
5号	国民健康保険特別会計補正予算6号(事業勘定)	国民健康保険給付基金積立など	3081	1億1137
	国民健康保険特別会計補正予算6号(直診勘定)	人件費、施設管理費等の減額など	▲ 933	3億5860
6号	介護保険特別会計補正予算(4号)	各種介護サービス事業費の減額など	▲ 1406	7億3054
7号	後期高齢者医療特別会計補正予算(2号)	広域連合負担金、還付金の減額	▲ 80	6141
8号	農業集落排水事業特別会計補正予算(3号)	工事請負費及び施設維持管理費の減額	▲ 80	7296
9号	公共下水道事業特別会計補正予算(4号)	工事請負費及び施設維持管理費の減額	▲ 157	1億5026
10号	水道事業会計(3号)	修繕費の減及び受水費の増など	▲ 321	2億568
24号	一般会計補正予算(9号) 追加提案	農業集落排水事業特別会計への繰出	120	48億6200
25号	農業集落排水事業特別会計補正予算(4号)追加提案	有屋集配施設汚泥ポンプの更新	120	7416

# 委員会の活動報告

## かねやま大楽校の事業展開は

### 総務文教常任委員会

**問** 高齢による運転免許証の自主返納者に、路線バスの無料化を。

**答** 他市町村を参考にしながら、金山らしい支援のあり方について、効率性を含めて検討したい。

**問** かねやま大楽校は、今後どのような事業展開していくのか。

**答** 実行委員会が実施主体であり、具体的な事業内容は検討中である。来年度は、開校式などからスタートしたい。まだ結婚に踏み込まず、人づくり事業を主に展開していく。

**問** タブレット学習は、小中学校で、一人1台ずつの整備なのか。

**答** 1教室で全員が使える台数を検討。金山小、金山中学校は40台程度、有屋小、明安小は10数台を予定している。

**問** テレビ難視聴の改修にかかる町の支援を、29年度中に工事内容を調べて、30年度予算に間に合わせる考えのよ



かねやま大楽校講演

**問** 町では29年度は、組合負担の10分の6を目安に補助要項を整備し、早い工事が30年度であれば31年度以降に順次支払が出てくる。それらの工事が円滑に進むように予算措置をしていきたい。

**答** 昨年はつや姫が不足したが、今年はどうか。

**問** 27年度に提供できたのは、農業法人、米集荷業者、1個人の3者であったが、28年度は農協も加わり不足はないと考える。

**答** 27年度に提供できたのは、農業法人、米集荷業者、1個人の3者であったが、28年度は農協も加わり不足はないと考える。

## 2、10号議案に対する質疑要旨

**中村忠行議員** 議案4号の庁舎用パソコン購入の中味とセキュリティ対策はどうなっているのか。

**佐藤総務課長** 庁舎用パソコンの購入台数は50台を想定しており、情報系となる。基幹系も含めて4月から新しいリース契約となる。基幹系は住基情報も含まれ、確実なセキュリティ対策としてLGW AN(広域専用ネットワーク)のシステムに組み込む。

**高橋芳夫議員** 同じく議案4号の非常備消防費が減少しているが、更



ふるさと納税返礼品

にはOBの活用は考えていないか。

**武内町民税務課長** 団員の処遇改善や協力事業所の表示など、入団しやすい、勧誘しやすい環境の整備に努力している。また、OB会の組織化も含めた再編については、各地区の防災組織や本部幹部とも協議していきたい。

**早坂憲明議員** 議案2号について専決の必要性は。また、企業側のメリットと飼料米の保管数量は。

**丹産業課長** 大商金山牧場の飼料用米確保のための事業で、国の補助金申請に合わせて町クラスター協議会の立ち上げが必要だったため。また、企業にとつて、輸送・加工・保管が自前になることでのコスト軽減ができることとあり、保管庫は1千トン規模となる。

**矢口政一議員** 議案4号で臨時福祉給付金の減額の中身は。

**五十嵐健康福祉課長** 当初計画では一人3千円を1250名に給付する予定が63名減となったことと障害遺族年金受給者向け159名に対する3万円の給付が繰越明許分として会計処理できたことによる。

**寒河江宏一議員** 議案4号でふるさと寄附の返礼品やPRの新対策をどう考えているのか。

**佐藤政策財政監** 主力返礼品は、米が全体の6割で、米の娘ぶたなどの肉やお酒となっているが、12月から新たに薪ストーブ用のナラ材を加えたら150件の申し込みがあった。このようなことも含め、来年度の返礼品を検討する。PRは、幾つかあるインターネットのポータルサイトでも日本最大級の「ふるさとチョイス」に主眼を置くとともに、寄付を頂いた方にも情報を提供していく。

## 産業厚生常任委員会

**問** 「金山住宅」で商標登録はされているのか。この先の動きはあるのか。

**答** 「金山住宅」では具体的な上がっているのは金山杉だけ。金山住宅については商標という考えはこれまで無かったが、まずは金山杉の登録がどう進展していくかで、ほかの金山の地域資源が話題になってくればその時点で考えていく。

**問** 農業振興計画をまとめる角田教授の経歴は。

**答** 東北大学出身で、学生の頃に金山にゆかりのある大泉先生が教鞭を取っていた。東北大を出て山大的准教授を経て教授に。農業振興計画に携わったことのある先生というところで紹介をいただいている。

**問** 農業振興計画の新規購入チャイルドシート新規購入助成金の対象者は。

**答** 金山町内の子供が対象で、出産時としている。

**問** 新規開発事業としてつや姫の焼酎の製品化があるが、ロットはどのくらいか。

**答** 4合瓶で1000本位で、大蔵村小屋酒造への製造委託で、焼酎は28年度中の完成となる。大規模に米を作っている農家で、その米を利用して焼酎の商品開発をおこなうものである。

**問** 3月15日の最上市町村会議の道の駅検討会で町の考えを示すのか。



チップボイラー視察

## 道の駅の将来構想は

**問** 道の駅の将来構想は。

**答** 中央公民館改築時に併せて道の駅、町の駅の整備を考えていると町長は表明しているが、中央公民館改築は平成30年度に基本設計、31年度に実施設計、32年度建設の予定であり、それらに合わせた形で道の駅的なものも一緒に検討するというところで、庁内の関係課である教学課、総合政策係、産業課、環境整備課で共通認識に立っていかうというレベル。県でも最上の各市町村に道の駅を作りたいという考えがあり、最上エリアでどうしようという検討会が今度首長レベルで動き出す段階と思われる。